

相談支援事業の充実を図るため障害者生活支援センターにおいて、専門的な職員による障害福祉サービスの利用の相談や情報提供など、自立した生活ができるよう支援してまいります。

■健康と、安心して暮らせるまちづくり

妊婦健康診査については、現在5回まで公費負担しておりますが、妊婦一般健康診査を14回にまで拡大いたします。妊娠初期からの定期的な健診により、母体の健康と胎児の発育を確保するとともに、妊娠中の健診費用の負担軽減を図ってまいります。

次に、国民健康保険につきましては、依然として医療費は年々増加する一方で、低所得者層の増加傾向が続く、さらに、経済不況を反映した被保険者の負担能力の低下など、収支両面において大きな課題が残されていることから、国庫負担の増率や保険医療広域化等の制度改正を引き続き要望してまいります。

このような状況の中、本年度の事業運営につきましては、被保険者の健康と長期的な展望に



汚泥再生処理センターと男衾クリーン広場

とともに、公共工事の影響に伴う配水管布設工事に加え、給水能力を確保するための配水管網の整備や老朽配水管の更新を進め安定給水に努めてまいります。

次に、公共下水道につきましては、寄居第2処理分区のホンダ寄居新工場の稼働開始に向けた整備は全て完了いたしましたことから、本年度は、男衾駅周辺の面整備に必要な設計業務委託料を予算措置いたしました次第であります。

流域下水道事業につきましては、男衾第1汚水幹線の最下流で接続するポンプ場を、県が事業主体となって整備することから、電気・機械設備にかかる建設負担金を予算措置いたしましたところであります。

次に、農業集落排水整備事業の折原地区につきましては、管路施設工事に着手し、平成24年度の供用開始に向けて、計画的な事業展開を図ってまいります。なお、生活排水処理施設につ

立った医療費軽減を図るための保健事業に必要となる予算を措置するとともに、引き続き、収納率の向上、資格証明書・短期被保険者証の発行、レセプト点検等による医療費の適正化等の取組をしっかりと所存であります。また、さらなるお財源不足が生じることから、一般会計からの繰り入れを措置したところであります。

次に、後期高齢者医療につきましては、徴収事務費等と保険料軽減にかかる保険基金安定負担金等を一般会計からの繰り入れで措置したところであります。

また、介護保険者が、65歳以上の被保険者に対して行う生活機能評価につきましては、大里広域市町村圏組合から受託事業として集団検診方式により引き続き実施し、受診率の向上を図るとともに、対象となる高齢者の状況に対応した介護予防事業を推進してまいります。

次に、国民年金については、ねんきん特別便に対する未回答者の住所調査や新たな年金管理シ

きましては、平成15年度に策定した「寄居町生活排水処理基本計画」に基づき整備を進めておりますが、国の「人口減少等の社会情勢の変化を踏まえた都道府県構想の見直し」により、「寄居町生活排水処理基本計画」の見直しが求められており、そのための業務委託料を予算措置いたしました。今回の見直しでは、公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽処理の特性を踏まえたうえで、今後の人口動態や既存施設の設置状況、建設及び維持管理に係るコスト比較を行い、最も適した効率的かつ適正な整備手法を取り入れる必要が求められておりますことから、整備区域の見直しを含め検討してま

いる所存であります。

次に、汚泥再生処理センターにつきましては、引き続き適正な管理を行い、排水処理水の水質等の向上を図ってまいります。また、脱水汚泥の炭化物につきましては、検査結果から肥料化が可能でありますことから、現在、必要な行政手続きを進めてまいります。

なお、男衾クリーン広場につきましては、地域に親しまれる広場として維持管理を行うとともに利用促進に努めてまいります。

住宅環境の快適性を高める中心市街地の整備につきましては、寄居駅南地区沿道区画整理型街路事業の推進を図るため推進委員会が組織され、現在、協議が進められておりますことから、委員会等の意見を踏まえながら

システムの開発・導入等により、未統合記録の解消と年金制度への信頼回復に努めております。ことから、社会保険庁の実施する事業に積極的に協力するとともに、引き続き年金記録台帳の無料交付や窓口における相談業務の充実を図ってまいります。

■お互いを尊重し、つながる通いまちづくり

人権尊重社会の実現でありますが、弁護士による無料法律相談、行政相談員等による心配ごと相談所を引き続き開設し、町民の悩みごとの解消に努めるほか、DV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとする人権侵害事案に対する相談・支援、同和問題や女性の権利等の様々な人権問題に関する教育・啓発及び関連事業に取り組み、一人ひとりが思いやりに満ちあふれ、人権が守られる町を目指してまいります。

また、男女共同参画推進プラン及び事業計画に基づき推進しておりますが、現プランが計画期間満了となりますことから、町民意識調査等を基に新プランを策定いたします。

「快適」  
実感できるまち  
活動できるまちづくり  
生き生きと学び、

事業計画を見直すための業務委託料を予算措置いたしましたところ

男衾駅周辺地区都市計画事業の推進につきましては、引き続き、まちづくり協議会と協働し、駅周辺地区のまちづくりの整備手法等について、検討してまいりますと考えております。

交通の安全と  
利便性を高めるまちづくり

交通機関の充実につきましては、ホンダ寄居新工場との連携による地域の活性化や公共交通機関による通勤客等の交通手段の確保が大変重要でありますので、東武東上線東武竹沢・男衾間の新駅設置につきましては、東武東上線東松山・寄居間複線化促進期成同盟会を通じ、継続して関係機関に対し陳情活動を行うてまいります。

関越自動車道寄居PA美里・深谷スマートインターチェンジにつきましては、アクセス道路の概略設計にかかる負担金を予算措置いたしました。なお、ホンダ寄居新工場の稼働開始に向け、交通渋滞等の解消を図るための町道227号線（仮称「寄居・小川地区道路の整備につきましても、委託料を予算措置いたしました次第であります。

また、鉄道の踏切道における事故防止につきましては、鉄道事業者に対する踏切2箇所の保安設備整備補助金を予算措置いたしました。

なお、関越自動車道踏切道橋からの落片等による事故を防止するため、踏切橋落対策に必要

親が自ら学び親自身も成長することがとても重要であると考えております。このため新たに「親学講座」を開催し、成長期の子どもを持つ親やこれから親になる方を対象に「親とは何か」に求められることとは何か、など、親として学ぶべき大切なことを伝えていきたいと考えております。

生涯学習活動の推進につきましては、「第21回全国生涯学習フェスティバル・まなびびア埼玉2009」が、埼玉県で開催されますことから、メイン会場となるさいたまスーパーアリーナに出展するとともに、中央公民館において協賛する事業を実施してまいります。

男衾地区生涯学習施設につきましては、「人と環境にやさしい施設」をテーマに、県産木材を使った環境負荷の少ない木造建築とし、地球温暖化防止や循環型社会の構築に寄与する太陽光発電システムを取り入れた施設



開館10周年を迎える町立図書館

となる予算を措置いたしましたところであります。

■NINKANが活躍の場を創出

「寄居町防犯推進条例」を基に関係機関の協働による防犯推進体制の組織化を図るとともに犯罪を未然に防止するため、寄居警察署、寄居地区安全防犯協会の協力を得て、地域パトロールへの防犯用品の配布及び啓発活動を実施してまいります。

次に、防災対策についてはありますが、町防行政無線設備につきましては、国からの緊急情報を人工衛星経由で住民に通報する全国瞬時警報システム（Jアラート）を導入しました。本年度は屋外拡声子局の半数をデジタル化対応とする更新工事を行うなど、防災施設の拡充を進め非常時における的確な情報伝達に努めてまいります。

また、連帯共同の防災意識の高揚を図り、町と地域住民との円滑な協力体制づくりを推進するため、既存の自主防災組織に対し必要な助成を行うとともに、全行政区における組織設立に向け新規育成を積極的に推進してまいります。

次に、消防につきましては、第5分団第2部の消防ポンプ自動車の更新費及び消防団詰所の解体費を予算措置いたしました。また、県道拡幅工事に伴い、防火水槽2基の撤去・移転が必要なことから防火水槽設置等の所要額を計上した次第であります。

■ひとにやさしい、地球にやさしいまちづくり

設として建設してまいります。なお、予算措置につきましては、国の平成20年度補正予算に盛り込まれた地域材利用拡大緊急整備事業及び地域活性化・生活対策臨時交付金を活用することで、早期に確実な財源が確保できますことから、平成20年度の3月補正予算に予算計上し、全額繰越明許の措置をいたしました。

次に、開館10周年を迎える図書館につきましては、記念事業の開催と「フリーペーパー」や「闘病記の特設コーナー」など、町独自のサービスや資料を一層充実させてまいります。

次に、スポーツを楽しめる環境づくりにして、バレーボールの世界大会やオリンピック出場経験者などを招いた「はつらつまさんバレーボール」を開催するつもりです。ドリムチームとの親善試合やバレーボール教室を通して、スポーツに親しみ健全な心身が育まれるものと期待するものであります。

次に、水道道の整備であります。道水路整備計画に基づき、継続路線21本、新規路線4本の合計25路線について積極的に整備を進め、町民生活の向上に努めてまいります。河川の整備については、明神川河川改修工事等を行ってまいります。

次に、上水道の整備であります。効果的なゴミの収集体制についてであります。可燃ごみの収集につきましては、町民生活に支障をきたさないよう、祝祭日においても即日収集を行うとともに、不燃ごみ・資源ごみ・可燃粗大ごみの収集につきましても計画的に行い、引き続き、町民生活の利便性の向上に努めてまいります。

次に、地球環境に配慮した暮らし方の実践につきましては、地球温暖化防止対策の一環として新たに、住宅用太陽光発電システム設置に対する補助制度を設けることといたしました。補助金額は、国の補助金と同額の発電出力1キロワット当たり7万円、4キロワットを限度といたしますが、国・県の補助と併せることで設置費用の軽減が図られ、住宅用太陽光発電システムの普及促進につながるものと考えております。

効果的なゴミの収集体制についてであります。可燃ごみの収集につきましては、町民生活に支障をきたさないよう、祝祭日においても即日収集を行うとともに、不燃ごみ・資源ごみ・可燃粗大ごみの収集につきましても計画的に行い、引き続き、町民生活の利便性の向上に努めてまいります。

次に、地球環境に配慮した暮らし方の実践につきましては、地球温暖化防止対策の一環として新たに、住宅用太陽光発電システム設置に対する補助制度を設けることといたしました。補助金額は、国の補助金と同額の発電出力1キロワット当たり7万円、4キロワットを限度といたしますが、国・県の補助と併せることで設置費用の軽減が図られ、住宅用太陽光発電システムの普及促進につながるものと考えております。

「活力」  
はつらつとチャレンジするまち  
(4) 活発な交流の中、

時代をリードする  
資源循環のまちづくり

彩の国資源循環工場第II期事業につきましては、これまで、PFIによる整備としておりましたが、企業を取り巻く現在の経済情勢は大変に厳しい状況であり、長期間にわたる特定企業による事業請負のリスクに対する懸念や県内企業の受注機会を拡大など総合的に勘案した結果、埼玉県が直接、工業団地と埋立処分場を一体的に整備すること